

# 勝央町

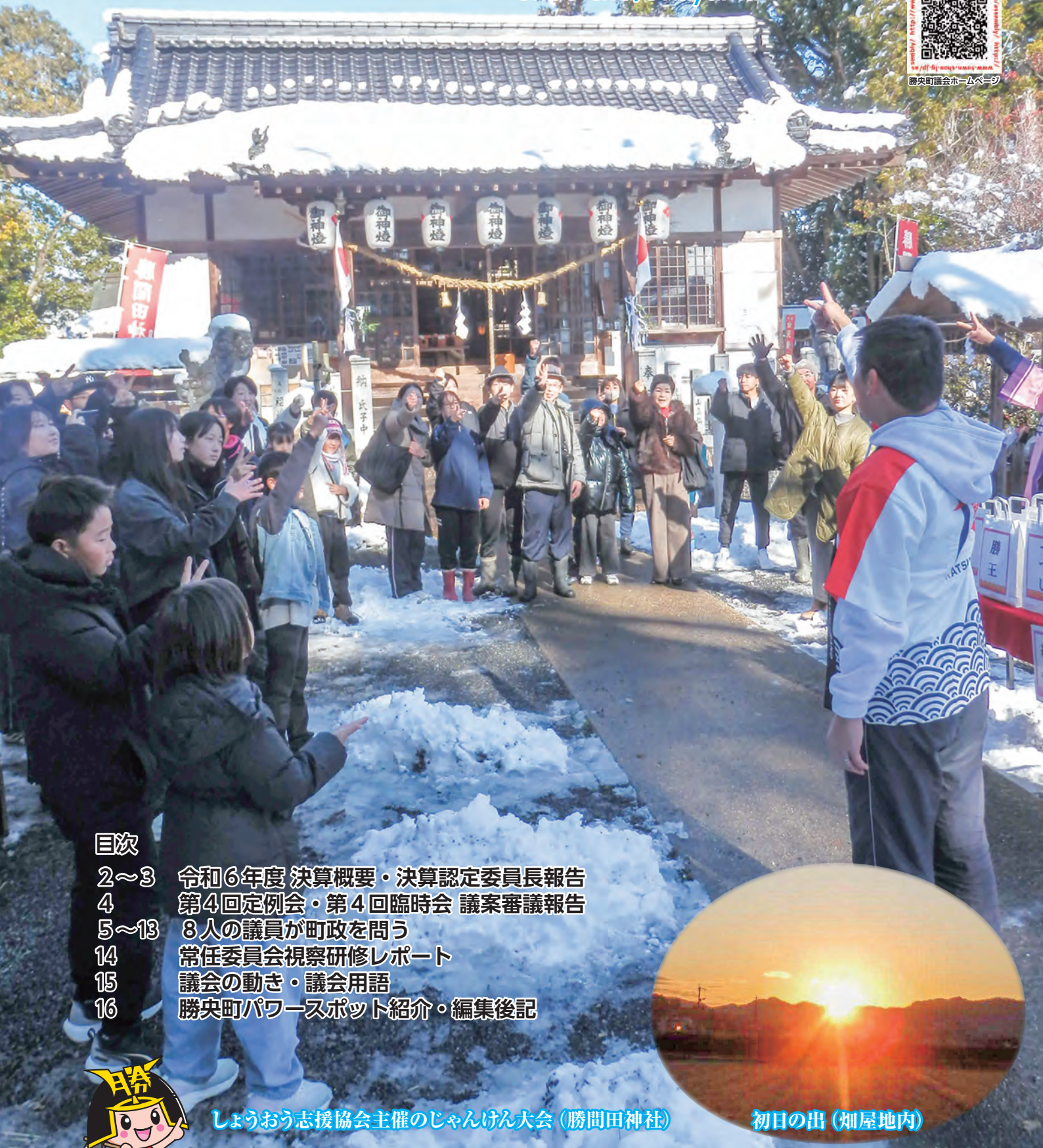
第175号

# 議会 だより

Shoo-cho, Okayama



勝央町議会ホームページ



## 目次

- 2～3 令和6年度 決算概要・決算認定委員長報告
- 4 第4回定例会・第4回臨時会 議案審議報告
- 5～13 8人の議員が町政を問う
- 14 常任委員会視察研修レポート
- 15 議会の動き・議会用語
- 16 勝央町パワースポット紹介・編集後記



しょうおう支援協会主催のじゃんけん大会（勝間田神社）

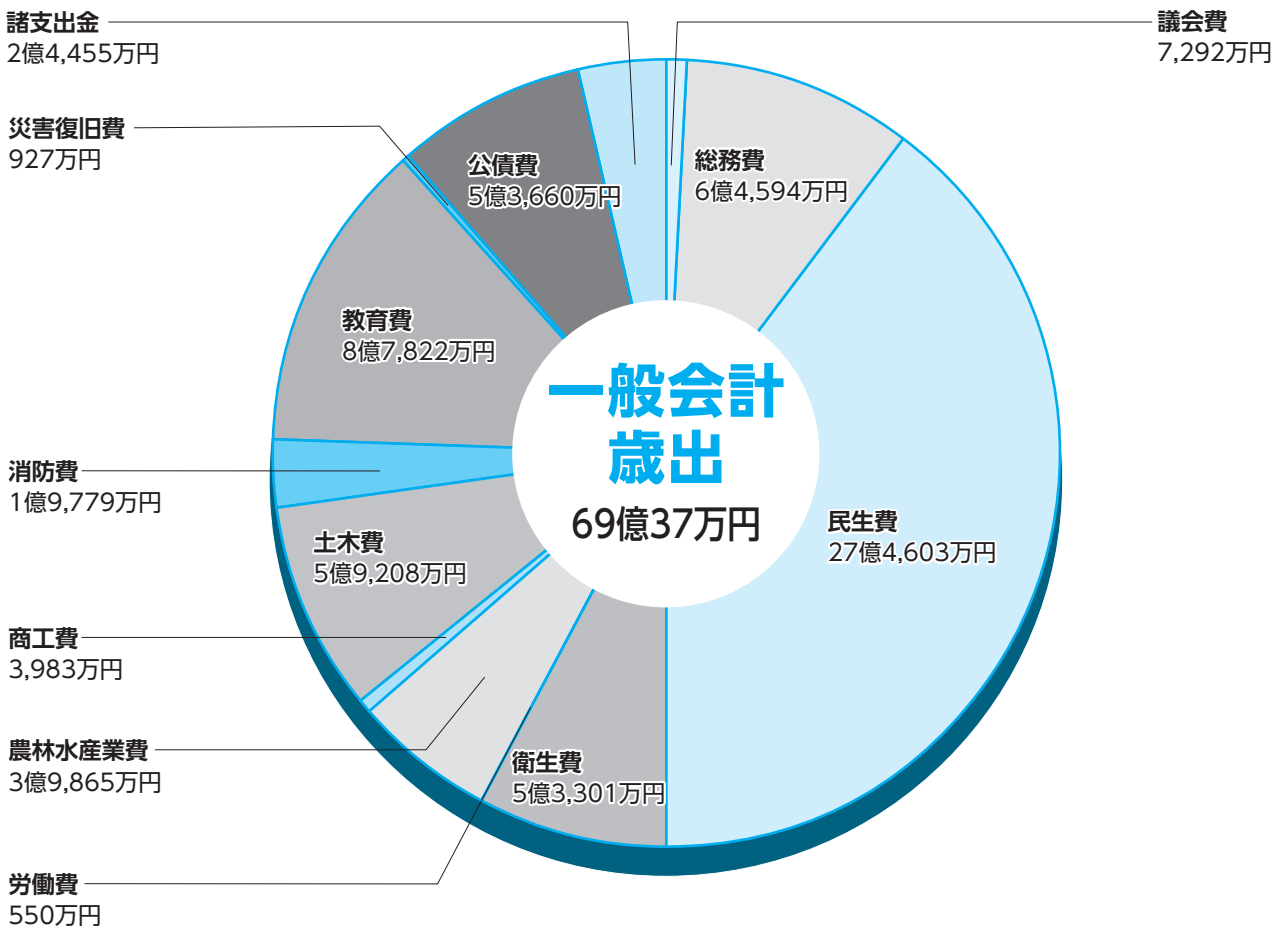
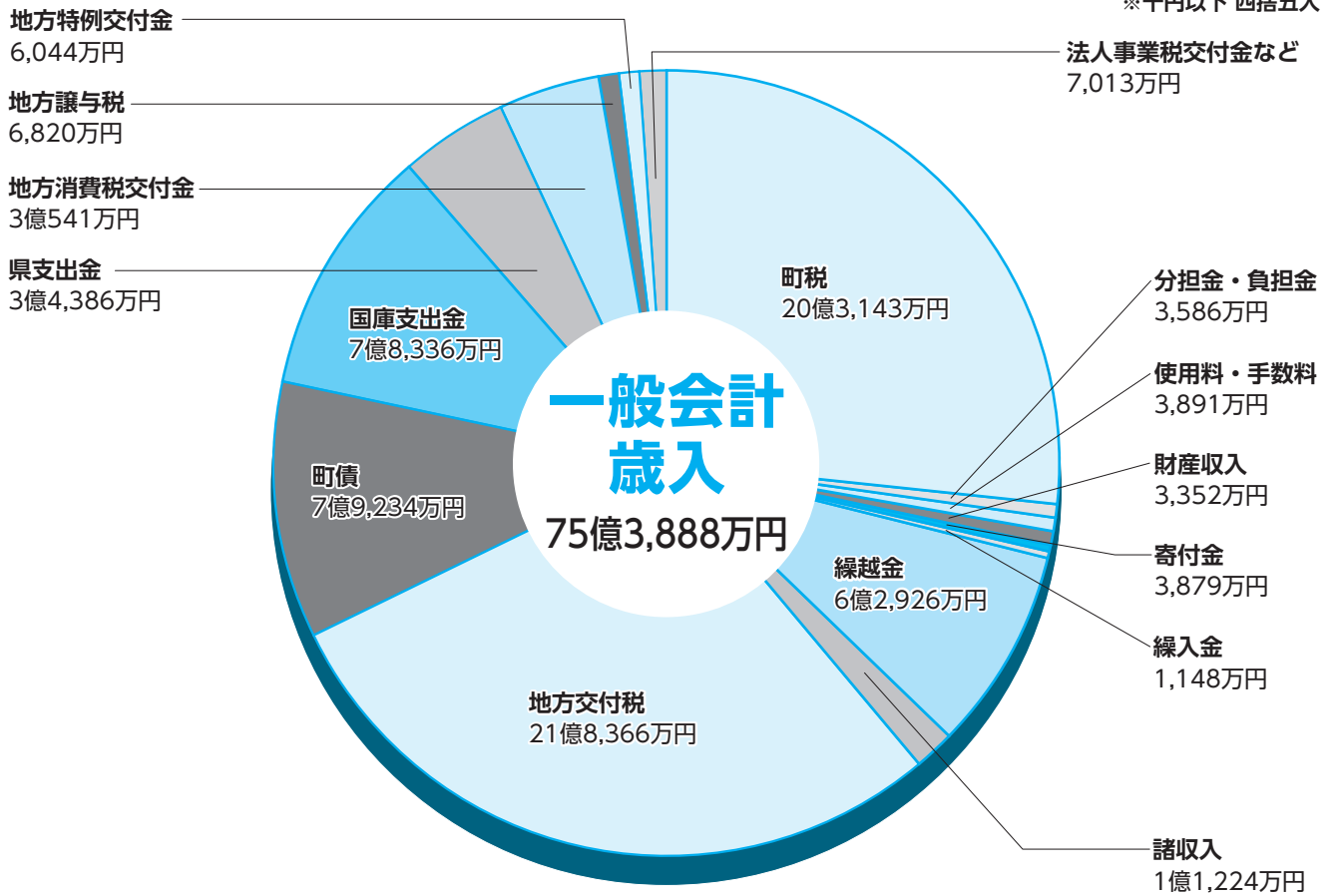
初日の出（畑屋地内）

勝央町マスコット  
キャラクター  
きんとん

令和8年2月1日発行 編集／町議会広報編集委員会 発行／岡山県勝央町議会 発行部数／4,200部  
〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田201 ☎(0868)38-1754 e-mail: gikai@town.shoo.okayama.jp

# 令和6年度 決算概要

※千円以下 四捨五入



# 令和6年度

## 決算認定委員長報告



### 総務産業委員会

令和6年度一般会計歳入総額75億3,888万円。前年度比8億2,839万円の増。歳出総額69億37万円。前年度比8億1,921万円の増。歳入歳出差引額は6億3,850万円。翌年度繰越額を控除した実質収支は4億9,340万円の黒字決算となった。町道等道路管理において今後も優先順位を検討しながら推進を望む。現在農業委員会に女性委員がいない。各種委員会への女性登用の拡大を望む。

水道事業決算の一般会計繰入金総額が9,763万円となり厳しい経営となっている。今後もおいしい水を供給し経営改善に継続した努力を願う。

下水道事業会計は2,5

40万円の当年度純損失となった。水道事業同様厳しい経営となっている。今後、料金改定も含め経営の健全化に近づける努力を求む。また旧浄水場等現在目的使用されていない施設について処分の検討を進めることを求める。

(総務産業委員長

森本 孝道)

### 民生文教委員会

令和6年度一般会計歳入の町税は20億3,143万円と前年比1億1,538万円の増額となった。各税目において増減はあるが町にとつて有益な結果と評価する。今後も積極的な徴収事務を遂行し公平な税負担を図ること。また不能欠損額の計上があるが回収不能な債権においては法的な整理を進めること。小中学校

で心の健康アプリの導入により児童生徒の状況が把握できる改善が図られたが、今後も観察に努め、変化を早期発見できるように求める。今後進める様々な事業において国庫補助金や県補助金対象に申請できるように情報収集に努めること。緊急避難者用施設確保に努めること。北部運動公園の大規模改修を検討すること。中学校部活動地域移行について生徒が制限される事が無いよう努めることを求める。

国民健康保険事業特別会計は6,108万円の黒字決算だが単年度収支は743万円の赤字となっている。被保険者の減少により1人あたりの医療費は高くなっている。特定検診の受診率向上を図り早期発見による医療費削減に努めること。

(民生文教委員長

下山 善則)

### 令和6年度 特別会計

会 計	歳入決算	歳出決算	差 引
国民健康保険事業勘定	10億6,854万	10億746万	6,108万
郡介護認定等審査会	402万	298万	104万
介護保険事業勘定	13億9,781万	13億881万	8,900万
介護サービス事業勘定	795万	696万	98万
郡障害者地域生活支援事業	1,946万	1,823万	123万
後期高齢者医療	1億6,786万	1億6,769万	17万
住宅新築資金等貸付	38万	2,894万	-2,856万
水道事業 (収益的収支)	4億9,707万	4億5,166万	4,540万
水道事業 (資本的収支)	3億828万	4億1,003万	-1億174万
下水道事業 (収益的収支)	8億1,162万	8億3,129万	-1,967万
下水道事業 (資本的収支)	2億288万	4億6,806万	-2億6,518万



令和7年

## 第4回定例会

## 議案審議報告

(会期12月4日～12日)

## 条例・規約

●全員賛成で原案可決

議案第83号

岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更について

一組合の解散による組織の減少・組合名称変更に伴うもの

議案第84号

岡山県市町村税整理組合規約の変更について

組合が共同処理する事務に森林環境税の賦課徴収事務を加える、新たに井原市が加入することによるもの

議案第85号

勝央町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

特別職報酬等審議会の答申に基づき、議員の議員報酬の額を改定するもの

議案第86号

勝央町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

特別職報酬等審議会の答申に基づき、町長及び教育長の給料額を改定するもの

議案第87号

勝央町議会議員及び勝央町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

公職選挙法施行令の一部改正により、選挙運動費用の一部の限度額が引き上げられたことによるもの

議案第88号

勝央町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

国会議員の選挙の執行経費の基準に関する法律の一部改正により、選挙長等の報酬の額が引き上げられたことに伴うもの

議案第89号

勝央町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

令和8年4月から乳児等通園支援事業を実施することに伴い、町の基準を定めるもの

議案第90号

勝央町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

議案第89号と同様のもの

議案第91号

勝央町国民健康保険事業勘定特別会計財政調整基金条例等の一部改正について

国債や地方債など安全制の高く収益性が見込まれる有価証券による運用を可能とするため改正するもの

## 補正予算

●全員賛成で原案可決

議案第92号

令和7年度勝央町一般会計補正予算(第4号)

予算の総額に、9千458万3千円を追加し、歳入歳出の総額を72億7千845万7千円と定めるもの

議案第93号

令和7年度勝央町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)

予算の総額から270万1千円を減額し、歳入歳出の総額を11億5千933万2千円と定めるもの

議案第94号

勝央町水道事業会計補正予算(第4号)

収益的収入及び支出の、支出総額に721万7千円を追加し、総額を4億8千282万6千円と定めるもの

議案第95号

勝央町下水道事業会計補正予算(第3号)

収益的収入及び支出において、収入の総額において156万5千円を追加し総額を7億8千210万9千円とし、支出の総額に30万円を追加し総額を8億3千538万円と定めるもの

資本的収入に18万5千円を追加し、総額を4億620万4千円と定めるもの

## 契約

●全員賛成で原案可決

議案第96号

令和7年度第3の居場所づくり事業第3の居場所拠点改修工事の請負変更契約をなすことについて

契約金額 2億451万2千円

契約の相手 勝央町勝間田225番の2  
佐藤建設株式会社・株式会社ミヨシ  
特定建設工事共同企業体  
代表者 佐藤建設株式会社  
代表取締役 佐藤 公泰

## 決算

●全員賛成で承認

議案第72号 令和6年度勝央町一般会計歳入歳出決算～議案第81号 令和6年度勝央町下水道事業決算は常任委員長の報告のとおり全員賛成で承認

## 専決処分

損害賠償の額の決定及び和解に関するについて



令和7年

## 第4回臨時会

## 議案審議報告

(会期12月26日)

## 条例

●全員賛成で原案可決

議案第97号

勝央町職員の給与に関する条例の一部改正について

令和7年の人事院勧告により国家公務員の一般職の給与に関する法律の一部が改正されたことに伴い、これに準じたことによる

## 補正予算

議案第98号

●賛成多数で原案可決

令和7年度勝央町一般会計補正予算(第5号)

予算の総額に1億9千164万1千円を追加し、歳入歳出の総額を74億7千9万8千円と定めるもの

議案第99号

●全員賛成で原案可決

令和7年度勝央町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第4号)

予算の総額に72万円を追加し、歳入歳出の総額を11億6千5万2千円と定めるもの

## 補正予算

●全員賛成で原案可決

議案第100号

令和7年度勝央町介護保険特別会計補正予算(第2号)

規定予算はそのまま、歳出予算を組み替えるもの

議案第101号

令和7年度勝央町水道事業会計補正予算(第5号)

収益的収入及び支出において、収入の総額に60万円を追加し総額を4億6千715万1千円とし、支出の総額に109万5千円を追加し総額を4億8千392万1千円と定めるもの

議案第102号

令和7年度勝央町下水道事業会計補正予算(第4号)

収益的収入及び支出において、支出に117万1千円を追加し総額を8億3千655万1千円とするもの、また、資本的収入及び支出において、支出に20万1千円を追加し総額を6億6千30万5千円と定めるもの

# 町政を問う

## 一般質問



勝央町マスコットキャラクター  
きんとくん

議員が町の執行部に対してさまざまな角度から町政について質したうえで、政策提言することです。

ページ	議員名	質問内容
6	石浦 長年	1. 重点支援地方交付金の支援対象の考えは 2. 骨粗しょう症の検診での取り組みは ★後見人制度について ★避難所の防災機能強化の推進について ★ふるさと住民登録制度について ★スクールバスの運行について ★不登校児童・生徒の健康診断について
7	浅田 剛至	1. 緊急狩猟マニュアル作成の考えは 2. 人工透析公費負担事務処理の現状は ★リフォームについて ★不登校について
8	下山 善則	1. 民生児童委員への協力員制度の導入はできないか 2. 近隣市町村の病児保育が利用できるようにできないか ★小学校低学年の通知表の見直しは
9	下山 静之	1. 北部3園統合の見通しと現保育園の在り方は 2. 町の公共交通計画と勝間田小学校スクールバスの利用拡大は ★本庁の整備の計画と改善について ★下水汚泥資源の肥料利用について
10	水島 孝	1. 介護世帯・移動困難者支援の対策を 2. 入学準備金・祝い金制度の実施は ★予防接種への助成金について ★おかやまファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジ運営について ★町内の歴史探訪について ★農家支援等について
11	岡本 良規	1. 若者の人口流出に対して高校卒業生とのつながり創出事業を 2. 子育て応援手当の対応は
12	末菅 満江	1. 小規模農家への農機具更新補助はできないか 2. 旧農業共済組合を健康増進施設として利用できないか ★ふるさと納税について ★都市計画区域マスタープランについて
13	片山 謙三	1. 町営の共同墓を運営してはどうか 2. 町内に宿泊施設誘致または町営宿泊所開設を ★校則改革推進を ★町内一周駅伝内容見直しを

議会だよりには2問まで掲載し、掲載できなかった質問は★で表記しています。

# 質問 重点支援地方交付金の 支援対象の考えは



石浦 長年 [いしうら ながとし] 議員



答弁

## 町内限定の商品券の発行により 均等な支援に利用したい

- 問** 重点支援地方交付金の活用について、物価高騰対策として幅広い所得層を対象とした迅速な支援が可能な方策の検討が必要と思うが町の考えは。
- 答** 町長 町内限定の商品券の発行により広く町民に均等な支援とともに事業者の支援にも繋がる事業に利用したいと考えている。
- 問** 交付の目安が昨年比330%とのことだがどのくらいの額を予想しているか。
- 答** 町長 過去の実績から推測すると町民1人当たり1万円程度は交付があると期待している。
- 問** 省エネ家電への買い替えやエアコン・エコキュート・二重窓導入への上乗せ等の考えは。
- 答** 町長 既存の制度への上乗せは考えていない。すべての町民に恩恵が行き渡るような事業にしたいと考えている。

### 〈全店共通応援券〉



### 〈中小店限定応援券〉



▲臨時会(12月26日)において承認され、3月上旬から送付が予定される応援券

- 問** 困窮したひとり親家庭に上乗せ支給の考えは。
- 答** 町長 18歳未満の方に1人2万円の支援がある。限られた財源ですべてはできないので上乗せは考えていない。

- 問** 以前の骨粗しょう症検診の充実についての質問に対し「対象者や経費を研究し、来年度から集団検診での追加を検討する。」との答弁であったが取り組みは。
- 答** 町長 町民のフレイル予防や介護予防に向け令和8年度より骨粗しょう症の検診をレディース検診に追加する。
- 問** 男性にも骨粗しょう症と診断されるケースもあるようだが、男性は対象にしないのか。
- 答** 町長 全国的に助成対象は40歳から70歳の5歳刻みの女性となっている。当面女性を対象とするが、男性の要望が多ければ検討したい。

## 質問 骨粗しょう症の検診での取り組みは 令和8年度よりレディース検診に 追加する

答弁

- 問** 検診の自己負担額はいくらになるかと想定しているか。
- 答** 健康福祉部 1人500円と  
考えている。



▲かかとの骨密度を測定する  
骨粗しょう症超音波測定法

質問

## 緊急狩猟マニュアル作成の考えは



浅田 剛至 [あさだ たけし] 議員

答弁

必要ありと考えている

問

全国では熊の出没が大きな問題となっているが、今後のためにも熊・イノシシ・鹿に対しての緊急狩猟マニュアルの作成の考えは。

答

町長 県等にも要請し説明や指導を仰ぎ、どういったマニュアル対応ができるか調査研究し、いざというときには迅速に対応できるようなマニュアルを作る必要があると考えている。

問

狩猟免許を持つ自治体の職員が通常業務に加え有害鳥獣の捕獲に従事するガバメントハンター導入の考えはないか。

答

町長 猟師も減ってきている中で最後の危険な役割を担う職員もしくは委託して対応する時期に來ていると感じている。

問

狩猟免許の取得者数は。

答

町長 狩猟免許の取得者が64名。猟友会入会者は55名。内訳は、一

問

種（散弾銃・ライフル銃・空気銃）資格取得者19名。わな免許取得者36名。その内、一種とわな両方の免許取得者が14名となっている。

答

職員の取得者数は。

問

町長 産業建設部参事正職員の免許取得者は3名。内訳は一種とわなの免許を持つ職員が2名、わな免許を持つ職員が1名である。

問

若年層の取得者は増加しているか。産業建設部参事今年度の新規免許取得者は5名。30代2名、40代1名、60代2名で、割合としては若年層が上回っているが、そのほとんどがわな免許の登録である。

答

捕獲後はどのように処理しているか。

問

町長 大半は自己の所有地、山林などに埋設処理をしているのが現状である。有害駆除期間中に捕獲した個体は、有害の許可証を提示すれば、クリーンセンターで無償で処分してくれる。

質問

人工透析公費負担事務処理の現状は

答弁

適正に処理できている

問

町長 人工透析費用の一部を公費負担する自立支援医療費について会計検査院の調査によると市町村の審査が、不十分で過大支給していた市町村が多くあったようだ。我が町はどうか。

答

町長 2年に1回岡山県の指導監査を受けているが、令和6年度の指導監査は適正に事務処理が行われているとの通知を受けている。

問

町内的人工透析患者数は。

答

町長 令和7年11月末時点で37名。

問

町外医療機関通院利用患者に交通費の補助はできないか。

答

町長 今のところ補助はしていないが状況も調査しながら検討したい。



▲鳥獣害被害は深刻な問題



▲多額の費用や多くの時間がかかる人工透析治療

# 質問 民生児童委員への協力員制度の導入はできないか



下山 善則 [しもやま よしのり] 議員



答弁

国・県の支援制度を活用し  
対応を検討したい



▲民生児童委員の活動に理解と協力をお願いします

**問** 今期から新任された方も活動内容に不安を持っていた。将来的に選任が厳しくなることが予想される。各自自治体が活動内容の広報を中心に実施して

**答** 町長 現在、民生児童委員32名、主任児童委員2名計34人が定数となっている。令和7年12月1日に改選が行われ、欠員無く定数が確保できている。選任に関わっていただいた方々には大変感謝している。

**問** 民生児童委員の成り手不足が拡大している中、近隣の市町村で支援の取組みを展開しているとの新聞報道があった。町での状況は。

いる中、津山市では協力員制度を導入して補佐役が民生児童委員と一緒に訪問等に同行したり、活動をサポートする事が委員からも精神的に助かる等、好評であるとの報道であった。国や県の補助があるようなので類似の制度導入はできないか。

**答** 町長 民生児童委員活動の目的や支援制度を町民に広報することも必要と考える。また一人の委員の担当する世帯が増えているため、補助員を確保したいとの相談を聞いている地区もあり支援が必要と認識している。国・県の支援を活用しそれぞれ対応を検討したい。

## 質問 近隣市町村の病児保育が利用できるようにできないか



医療機関が対応できるかわからないが、相談はしてみる

**問** 現状の病児保育に対し、町内の保護者から現実的に利用をあきらめざるを得ないとの声がある。美作市では対応できる病院が近くにある。何らかの対応は考えられないか。

**答** 町長 町では県や圏域の協定の枠組みで病児保育に対応しているが、美作市・西粟倉村は県の協定に加わらず独自に実施しているようだ。受け入れる医療機関が少ないことで遠方の病院での利用となっている。が理解をお願いしたい。

**問** 美作市の病児保育が利用できるよう行政や首長同士で相談できないか。

**答** 町長 美作市も医療機関に依頼して運営していると思う。病院や医院が対応してもらえないか、一応相談はしてみたい。

**問** 第3の居場所に町独自の病児保育室の設置はできないか。

**答** 町長 目的外利用となり医師や看護師や担当者との問題もあり、現実的に対応できない。



▲現在は利用しにくい病児保育の改善を

質問

北部3園統合の見通しと  
現保育園の在り方は

下山 静之 [しもやま やすゆき] 議員

答弁

北部3園統合保育園は  
令和10年度中開園を目指す

**問** 北部3園の統合に向けた進捗状況と今後の見通しは。

**答** 町長 統合に向けた地元説明会を令和7年7月に開催した。今後の予定として令和8年度には用地選定・造成工事の設計。令和9年度にかけて基本設計を行う予定。工事は令和9年度に着工し、令和10年度中の開園を目指す。

**問** 統合保育園開園するまで複式になっている現状の対応は。

**答** 町長 現在の3園は統合まで維持したい。4歳児と5歳児の教育の重要性を認識している。保護者や保育士の意見を聞きながら対応したい。

**問** 統合保育園の建設地の選定は。

**答** 町長 勝央北小学校との連携を重視し、交通の利便性を考慮する。現在、候補地は幾つかに絞られている。地権者への打診を行う予定。

**問** 現在の3保育園の今後の活用方法の考えは。

**答** 町長 植月保育園は学童保育の場として利用する計画。古吉野保育園と吉野保育園は民間への譲渡や賃貸を検討する。

**問** 勝央北小学校の老朽化対策は。

**答** 町長 現在の校舎は令和9年度で築40年を迎える。補助金制度を活用し、老朽化部分を改善し、愛着のある校舎を残しつつ、長寿命化を図る。



▲老朽化対策が検討されている勝央北小学校

**質問** 町の公共交通計画と勝間田小学校スクールバスの利用拡大は

答弁

公共交通の結論を  
令和8年夏頃に出す

**問** ふれあいバスの契約が今年度で終了する。今後の公共交通の在り方についての方向性は。

**答** 町長 現在の契約を1年延長し、令和8年の夏頃までには公共交通の結論を出す。町民の意見を反映させるためパブリックコメントを実施する。現在運行ルートやバスの大きさの変更、またスクールバスとふれあいバスの運行形態を分けることも検討中で、利用者のニーズに応じた対応を目指す。高齢化に伴い、買い物や通院の足を確保する必要性を認識している。

**問** 勝間田地区のスクールバス利用拡大の方針は。

**答** 町長 勝間田小学校のスクールバスは令和8年4月から運行する方向で検討している。

**問** 通学距離の基準によって、スクールバスに乗ることができない子どもも出てくる。その対応はどのような考えか。

**答** 教育長 地域の方や保護者との打ち合わせを進め、子どもの通学に関する懸念を解消するための説明を丁寧に行う必要がある。今後の子どもの推移を考慮し、地域の意見を反映させた運行計画を策定する。

# **質問** 介護世帯・移動困難者 支援の対策を



水島 孝 [みずしま たかし] 議員

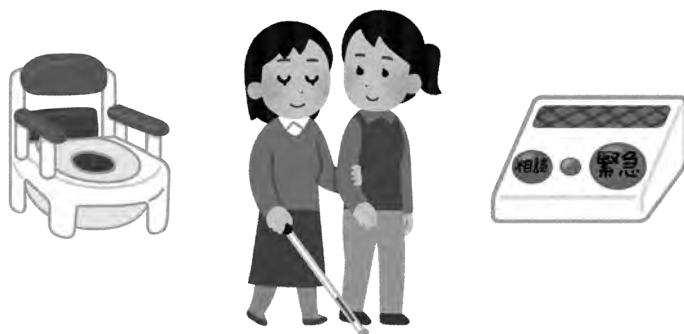


## 公共交通計画の見直しにより 実施する

- 問** 移動困難者への支援にはどのような対策を考えているか。

**答** 町長 町内の公共交通の見直しを今検討している。
- 問** 介護世帯への支援・助成は。

**答** 町長 現在、緊急通報システムサービス・ファミリーサポート事業・心身障害者等長期介護者報奨金支給事業・家族介護用品支給事業などのサービスを提供している。助成は検討する。



▲在宅介護世帯に対し様々なサービスが提供されている

# **質問** 入学準備金・祝い金 制度の実施は

**答弁** 新年度から小学校入学時に計画している

- 問** 少子化対策の一環として小・中・高の入学準備金や祝い金の実施は。

**答** 町長 小学校入学時に何らかの形で新年度予算に計上する。



▲新年度より支援が計画されている

質問

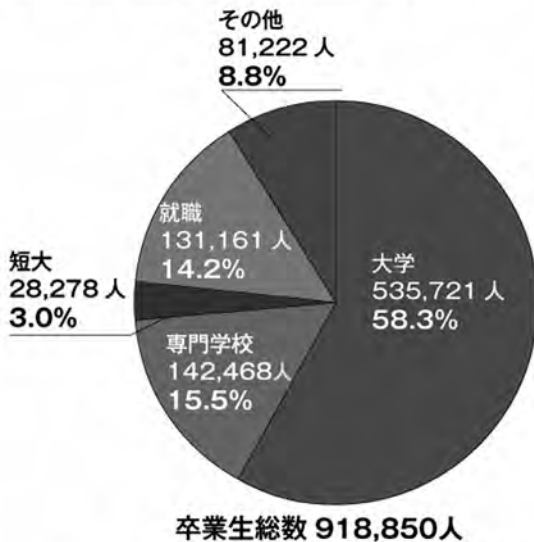
若者の人口流出に対して  
高校卒業生とのつながり創出事業を

答弁

二十歳の集いで  
情報提供の調査を行う

岡本 良規 [おかもと よしき] 議員

■ 高校新卒者の進路状況（令和6年3月卒／全国）



令和6年度文部科学省「学校基本調査」から

質問

一度地方を離れた若者が地元に戻らない現象が地方の人口減少を加速させている。島根県では高校卒業生とのつながり創出事業を実施している。若者の人口流出に対する対応と今後の方針は。

答

町長

本町もこの人口流出の問題を認識し、解決策を模索している。既存の事業を活用しながら、来年度からは奨学金返還支援制度も行ってみたい。また二十歳の集いを通じて、若い世代の感覚に合った情報提供の調査を行う。

質問

## 子育て応援手当の対応は

答弁

## 早期に支給したい

質問

重点支援地方交付金の活用は。

答

町長

商品券を発行したい。

質問

子育て応援手当の準備状況は。

答

町長

対象が0歳から18歳までで、児童手当受給者に対して支給される。申請が必要なケースや転入・転出者への対応についても準備を進めている。

質問

子育て応援手当の対象人数は。

答

町長

1,850人と見込んでいる。

質問

支給はいつか。

答

町長

年内には予算措置を行い、早期に支給を開始したい。

こども家庭庁

## 政府の 物価高対応子育て応援手当 のご案内

対象児童1人につき2万円を1回限りで支給します！

## ■はじめに・・・申請は必要ですか？

原則申請は不要です。

注) 申請が必要な方は裏面「6」をご覧ください。また、希望しない場合や支給口座を変更する場合のみ〇月〇日までに届出書を返送するか、裏面記載の窓口まで持参ください。

- ① 手当のご案内を送付します。
- ② 希望しない場合や支給口座を変更する場合のみ、ご案内に同封の届出書を返送してください。
- ③ 児童手当受給口座等へ振り込みます。

〇〇市

子育て世帯

注) 裏面の「6」の方は申請書を提出ください。

## 6. 申請が必要なのはどんな場合？

次に記載する方は申請が原則必要です。同封の申請書を提出してください。

- ・令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童の保護者
- ・所属庁から児童手当を受給している公務員（下記「公務員の方へ」を参照）
- ・10月1日以降に離婚（離婚調停中等も含む）により児童手当の申請が必要になった保護者

# 質問 小規模農家への農機具更新補助はできないか



末菅 満江 [すえすが みつえ] 議員



答弁

現在の制度でも複数農家が集まれば補助対象となる

問

現在の農業機械導入支援事業は担

い手確保や農地保全に寄与していると考えますが、主に認定農業者等を対象としており小規模兼業農家への適用は限定的となつています。この事業を補完し農機具更新が困難な小規模農家を支援する町独自の補助金の上乗せは検討できないか。

答

町長

令和7年度から農機具の購入等に関する支援事業を町単独で始めている。各個人への補助は難しいが、農地の集約や集落営農等で複数人が集まれば補助の対象となる。

問

耕作放棄地の増加を防ぐため草刈りや、用排水の地域保全活動への支援を強化してはどうか。

答

町長

集落全体への支援は多面的機能支払交付金事業がある。農地の維持、資源の向上、施設の長寿命化と段階によって支援が厚くなる。集落営農を守るために金銭的な事よりマ

ンパワー的な支援は検討したい。

問

多面的機能の取り組みに対しては事務作業が負担となつて

いると聞か、事務処理への支援はできないか。

答

町長

負担軽減に対する支援も検討したい。

問

鳥獣被害防止計画に基づく対象鳥獣の捕獲実績や個体数管理等防獣策とのバランスは。

答

町長

鳥獣害防止計画に基づいて実施しているが、全体の個体数は把握できていないのが現状だが少し増えているのではと感じている。それぞれの捕獲頭数は。

問

産業建設部参事

令和6年度は鹿192頭、猪179頭、カラス28羽、スズリア16匹であった。



▲小規模農家への農機具更新補助に上乗せを

質問

旧農業共済組合を健康増進施設として利用できないか

答弁

倉庫として活用する

問

旧農業共済組合事務所を筋力トレーニング施設とカフェスペースとして活用できないか。

答

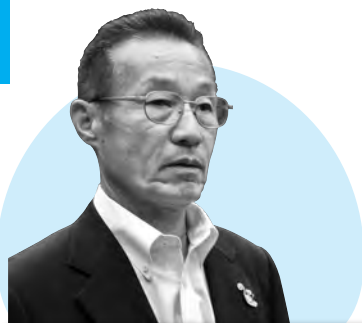
町長

旧農業共済組合の建物は耐震補強をしなければ利用できない。

最低限の補強でも3千万円は必要とのことであった。要望の施設として利用するには耐震補強や施設補修で相当の金額が想定される。現在倉庫としての利用を考えている。



▲利活用が望まれる旧農業共済組合事務所



片山 謙三 [かたやま けんぞう] 議員

質問

## 町営の共同墓を運営してはどうか

答弁

運営の考えは今のところ持っていない



▲年々深刻化している墓守継承問題

問

今後ますます深刻になる後継者問題。墓守も大変になるなか、管理ができない方のために町営の共同墓を企画運営してはどうか。

答

町長

霊園・寺院などでは様々な供養の仕方があり、個人に負担がかからない様にするのが良いと考えている。特に町営の共同墓は今のところ考えていない。

問

奈義町が来年1月5日から共同墓の募集を始める。近隣の自治体がこの事業を始めたことにより、我が町でも要望が増えるのではないかと思う。その場合の対応は。

答

町長

奈義町の事業展開の状況を見ながらどういった要望やニーズがあるのか確認し改めて検討したい。

質問

町内に宿泊施設誘致または町営宿泊所開設を

答弁

事業者働きかけをしている

問

インバウンド景気や観光・ビジネスでの移動が必要となる宿泊所が我が町には少ない。関係人口や交流人口を増加させるためにも宿泊施設誘致や町営の宿泊所を開設してはどうか。

答

町長

ホテルを誘致したく現在関係機関に働きかけをしている。何とか事業者が勝央町をチョイスしてくれることを願っている。また、町営の宿泊施設の考えはない。

問

その働きに対しての手応えは。

答

町長

先方の考えの中には勝央町も有力な候補の一つであるということだ。何とか勝央町に決めてもらえるように頑張りたい。



▲関係・交流人口増につながる宿泊施設

## 民生文教委員会

## 視察研修レポート

- ◆ 日時：10月8日(水)
- ◆ 会場：香川県丸亀市
- ◆ 目的：子供第3の居場所

委託事業として不適切な養育状況にある小学生への安心安全な場所の提供や学習支援を行っている。



- ◆ 日時：10月9日(木)
- ◆ 会場：香川県綾川町
- ◆ 目的：地域公共交通事業

町営バスとデマンドタクシーのメリットを活かし町内各地域を効率よく運行している。



## 総務産業委員会

## 視察研修レポート

- ◆ 日時：10月21日(火)
- ◆ 会場：雲南市 (株)吉田ふるさと村
- ◆ 目的：第三セクターとしての取組みについて



- ◆ 日時：10月22日(水)
- ◆ 会場：雲南市役所
- ◆ 目的：移住・定住対策について



- ◆ 日時：12月17日(水)
- ◆ 会場：岡山市南区 サウスヴィレッジ
- ◆ 目的：新たな指定管理者による取組み状況や施設維持管理等について



# 議会の動き

## 議員の派遣

- 9月29日 市町村振興センター  
岡山県町村議会議長会 國政議長
- 10月8日～9日 香川県丸亀市・綾川町  
民生文教委員会行政視察研修 民生文教委員会
- 10月17日 広島中国地方整備局  
空港津山道路整備促進協議会 國政議長
- 10月18日 グリーンヒルズ津山  
第24回森を考える岡山県民のつどい
- 10月21日～22日 島根県雲南市  
総務産業委員会行政視察研修 総務産業委員会
- 10月21日～22日 広島市豪雨災害伝承館、総合防災センター  
津山圏域消防組合議会消防行政視察研修 國政議長
- 10月27日 兵庫県立森林大学校  
岡山県北森林・林業活性化促進議員連盟視察研修  
浅田副議長
- 10月27日 国土交通省  
空港津山道路整備促進協議会 國政議長
- 10月31日 津山市役所  
J R芸備線、姫新線、因美線の利用促進と存続を目指す  
議会議員連盟総会 國政議長
- 11月6日 ピュアリティまきび  
岡山県町村議会議長会 國政議長
- 11月12日 NHKホール  
第69回町村議会議長全国大会 國政議長
- 11月18日 津山市役所  
J R芸備線、姫新線、因美線の利用促進と存続を目指す  
議会議員連盟幹事会 森本議員

## 一般会計及び特別会計例月出納監査

令和7年8月分から令和7年10月分監査報告について、いずれの月も適正な事務処理であったとの報告があった。

## 組合議会報告

### 勝英衛生施設組合

〈美作・奈義・西栗倉・美咲・勝央〉  
10月24日組合議会定例会開催。  
令和6年度一般会計決算・令和7年度一般会計補正予算の2議案を審議し、全員賛成で可決した。監査委員の選任については原案通り同意した。（佐藤議員）

### 勝田郡老人福祉施設組合

〈津山・美作・奈義・勝央〉  
11月7日組合議会定例会開催。  
令和6年度一般会計決算・岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山市町村総合事務組合規約の変更の2議案について審議し全員賛成で可決した。（片山議員）

### 津山圏域消防組合

〈津山・鏡野・奈義・久米南・美咲・勝央〉  
11月14日組合議会定例会開催。  
令和6年度決算・岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山市町村総合事務組合規約の変更の2議案を審議し、全員賛成で可決した。（浅田議員）

### 津山広域事務組合

〈津山・鏡野・奈義・久米南・美咲・勝央〉  
11月14日組合議会定例会開催。  
令和6年度一般会計及び特別会計決算・岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山市町村総合事務組合規約の変更の3議案を審議し、全員賛成で可決した。（下山議員）

### 津山圏域資源循環施設組合

〈津山・鏡野・奈義・美咲・勝央〉  
11月14日組合議会定例会開催。  
令和6年度決算・令和7年度補正予算・岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山市町村総合事務組合規約の変更の3議案を審議し、全員賛成で可決した。（森本議員）

## 議会用語 Q's & A's

せん けつ しょ ぶん

### 専決処分って何？

地方自治体の長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することをいいます。議会を招集するいとまがないときに行うものと、議会の議決により予め指定したものとがある。

議会や議員、行政に関する用語の解説です。今までの情報・知識を再確認してください。今後更により多くの理解とご協力をよろしくお願いします。

## 勝央町パワースポット紹介

# くろ つち はち まん じん じゃ 黒土八幡神社

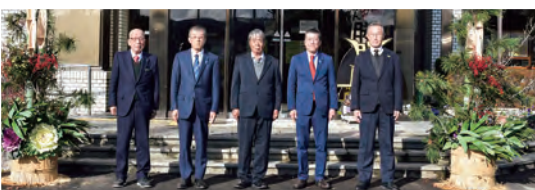
《黒土地区》



ほんだわけのみこと  
**主祭神：誉田別命**

祭神は飯岡鷲山城の守護神を移動し祀ったものと伝わる。  
拝殿本殿は大正13年に新築されたもので、狛犬が2対もいます。

現在は、勧学祭・社日祭・夏越の祓・秋祭り(子ども相撲)等が行われています。



【編集委員】  
委員長 片山 謙三  
副委員長 下山 善則  
委員 森本 孝道  
岡本 良規  
佐藤 誠志

議会だよりをお読みいただきありがとうございます。  
また、紙面づくりに御協力いただき関係各位に深く感謝申し上げます。私達広報編集委員も4月には任期満了となるため、現在の編集委員での編集作業は最終となります。読みやすい紙面づくりを目指して試行錯誤を繰り返しながら取り組んできました。4月以降は新しい編集委員のもと議会だよりを編集していきますので、引き続き愛読の程お願い致します。  
(岡本 良規)

**編集後記**

議員は、お祭りへの寄付や差し入れが禁止されています。